

令和5年度 保育園の自己評価について



名張市の公立保育所民営化を受けて、当法人が保育事業の運営を開始し14年が経過しました。当園では、よりよい保育の実施を目指し、毎年一年間を振り返り自己評価を実施しています。また三重県が推進する福祉サービス第三者評価を定期的に受審しており、今年度3回目の受審となりました。

これらの評価を今後活かして、子どもたちの成長に寄り添い、人とのつながりを大切にして共に育ちあえる保育園運営を目指し努力を重ねて参ります。

《西田原保育園》

保育園の理念 『みんなの笑顔があふれ みんなで認め合い 望ましい未来を創り出す力や心を育てます』をもとに、人のかかわりを大切に、元気で心豊かな子ども達を育てるために、取り組んできました。今年度も感染症を懸念しながらではありましたが、保育園だからこそ楽しめる活動をたくさん取り入れ、子ども同士の交流を大切に成長・発達に繋げて来ました。

第三者評価を受審し、職員も自己評価をおこない自らを見直すことにより、園の課題も見えてきました。今後も更なる質の向上に繋げて行きます。そして子ども達が笑顔で楽しく過ごし、友だちと遊ぶことで、社会性や協調性、思いやりの心を育てていきたいと思ひます。

また、保護者の皆様、地域の皆様との交流を深め、風通しのよい保育園づくりをめざして行きます。

今年度は、絵本をたくさん読みました

～絵本を通して学んだこと～

コロナ禍、マスクを着け人と交流する機会が少なかった3年間、子ども達の発達（言葉や感情）にも大きな変化が現れたように思ひます。絵本の大切さを感じ今年度はたくさん読む機会を作ってきました。また、クラス懇談会での絵本の紹介や絵本の貸し出しを行ったことで、保護者の皆様にもご協力いただき、たとえわずかな時間でもお子さんと一緒に絵本を見る機会を作っていたことは嬉しく思ひます。これからも、そんな時間を大切に感情豊かな子ども達に育てていきたいと思ひます。

・・・人気の絵本を紹介します・・・

- | | |
|---------------|-------------|
| *日本昔ばなし | *宝さがし |
| *ミッケ | *だるまさんがシリーズ |
| *うみにぽっかりくじらじま | *図鑑 |
| *へんしんトンネル | *ノンタンシリーズ |



【一言目標】

4月に各自「一言目標」をかかげ、保育士として心がけたい事や、日常生活の上で大切にしたい事などを目標にしました。1年を振り返り達成できたかどうか確認をしたところ、殆どの職員が概ね達成することができ、また新たに来年度への目標を持ち、自身の保育力を高めて行きたいと思います。

達成度	達成できた (10~9)	よくできた (8~6)	あまりできなかった (5~3)	達成できなかった (2~0)
%	3.9 %	96.1 %	0 %	0 %

【園内研修】

保育士のスキルアップを目指し、様々な研修に取り組みました。

発達研修・人権研修・虐待研修・安全管理研修など、子どもを理解する為に子どもを取り巻く環境に視野を向け、関わり方や援助の仕方を学び合いました。



これからも、子ども達の育ちに寄り添い、保育園ならではの経験ができるよう、職員で課題を出し合い取り組んでいきます。

【第三者評価保護者アンケートより】

利用者調査 回答44/81 (回答率54%)

■ はい ■ いいえ ■ どちらでも ■ 無回答

1	入園した際に、保育内容や方向について説明がありましたか	84	9	5	2
2	保育園の理念や方針について園から説明がありましたか	84	7	7	2
3	年間計画について、わかりやすく伝えられていますか	88	5	7	0
4	クラスの様子などおたより等でわかりやすく伝えられていますか	98			(0)
5	園の保育について、あなたの意見や意向を伝えることができますか	84	0	16	0
6	保護者の苦情や意見に対して、園は対応されていると思いますか	54	0	41	5
7	送迎時の保育士との話や連絡帳等で情報交換がされていますか	91			2 7 0
8	日常的な情報交換に加え相談や個別面談など行っていますか	82	11	7	0
9	懇談会や保育参観など保護者が保育に参加する機会がありますか	91			2 7 0
10	感染症が発生した際にはその状況について園から伝えられていますか	93			0 7 0
11	健康診断の結果について、園から伝えられていますか	98			(0)
12	献立表やサンプル等で毎日の給食内容がわかるようになっていますか	98			(0)
13	お子さんの給食の食べ具合は、必要に応じて連絡されていますか	84	2	14	0
14	相談内容について守秘義務が守られていないと感じたことはありませんか	2	91		7 0

※“⑥保護者の苦情や意見に対して、園は対応されていますか”については、「苦情があるのかわからない」「たぶん対応されていると思う」という意見が多くありました。今年度、相談事は4件ありました。また、育児に関する相談は担任を通してその都度対応しました。よい評価については今後も引き続き行い、保護者の皆様に安心してお子さんを預けていただける保育園となるよう努力していきます。

《桔梗が丘保育園》

保育園の理念『みんなで創ろう つながろう 人の輪 心の和 子どもの笑顔がみたいから』をもとに、日頃より、大切なお子様を保育するなかで、人の温かさをより近くに感じられるよう、いろんな人との交流を積極的に取り入れ、取り組みました。また、感染対策、自然災害、衛生管理、事故防止はもちろんの事、「子どもの権利」を守るという視点から危機管理を考え直す機会とし、安全管理研修を重ねてきました。この一年を振り返った自己評価と、今年度は保護者様にもご協力いただき、第三者評価も受審しました。それらを合わせた結果を踏まえ、さらに保育園がお子様にとって『安心できる居場所』となれるような園づくりに努めていきたいと思えます。

また、保護者の皆様、地域の皆様との交流を深め、風通しのよい保育園づくりをめざしていきます。

～今年度は、“異年齢交流”を積極的に取り組みました～

大規模園だからこそその経験を活かし、子どもたちが年齢の枠を超えてかかわる機会を多く持ち、共に楽しみ、喜び、お互いを認め合い、思いやりの気持ちや感謝の気持ち、社会性を育くんできました。

- * 幼児組毎朝のマラソンと体操 乳児は2階のテラスで一緒に体操
- * 「わ（輪）わ（和）わ（笑）の日」にわわわグループで異年齢交流
- * 乳児クラスも、異年齢交流の時間をもち、ふれあいあそび
- * 異年齢グループで運動あそびや制作あそび・散歩・お楽しみ給食
- * 園内菜園 野菜の収穫を幼児に教えてもらいながら乳児も一緒に

【一言目標】

4月の新年度スタート時に職員一人ひとりが保育の場に携わるなかで、どんなことを大切にしておきたいかを一言目標として掲げ、1年を振り返り評価しました。そのなかでは、ほとんどの職員が目標達成に向けて意識して過ごせたと感じ、来年度は更に自己を高めていきたいという意欲を持つことができました。

達成度(10段階)	達成できた (10~9)	よくできた (8~6)	あまりできなかった (5~3)	達成できなかった (2~0)
%	31%	69%	0%	0%

【継続した取り組み】

○毎月のおにぎりおやつ 米研ぎ体験

園での経験を踏まえ、ご家庭でも朝食時や降園後の空腹時など自分でおにぎりを作って食べることが増えてきたと嬉しいお声もたくさん届いています。作ってくれる人への感謝の心の芽生えも大切にして取り組みました。

○運動あそび

毎朝園庭でのマラソンと体操を繰り返しました。乳児クラスも天気の良い日には、一日一回戸外あそびや散歩を取り入れ、身体づくりに努めました。

変化し続ける社会のなかで生きていく子どもたちにとって、必要なものは「人とつながる力」と言われています。そして乳幼児期は、木で例えるなら心の根っこを伸ばす時期です。今後も様々な経験やかかわりのなか「つながる力」を育み、年齢の枠を超えて共に学び合い、興味関心を上げられるよう、ご家庭との連携を大切にしながら保育をしていきます。

【第三者評価保護者アンケートより】

利用者調査回答87/149(回答率59%)

■ はい ■ いいえ ■ どちらでも ■ 無回答



※ ICT を活用した情報共有や保育内容をリアルタイムに発信することを積極的に取り組みました。「写真付きで保育の様子がわかりやすい。」「リアルタイムで配信されるので、降園後、子どもと振り返れるので嬉しい。」などのお声をたくさんいただきました。保護者様の苦情や意見に対しての園の対応については、「苦情があるのかわからない」というご意見が多くありました。今年度、ご意見は7件ありました。その多くは、送迎時の駐車についてのご意見でした。また、子育てに関する相談は、職員間で連携を図り、その都度対応しました。いただいたご意見を大切に、今後も保護者の皆様に安心してお子様を預けていただける保育園となるよう努力していきます。

